

解禁時間(テレビ、ラジオ、WEB):11月27日(金)18時(日本時間)
(新聞):11月28日(土)付 朝刊

自由回答(二重住民票・準市民制度)

- ・ 地域のサークル活動の参加に身分証の提示が求められる。
- ・ 学校や職場関係から税金、パスポート、車購入、銀行、ネット環境等、住所確認が必要な場合に毎回面倒な手続きが多い。(住民票は避難元のまま)
- ・ 叔母が避難中、息子が死亡して独りとなったため、高齢者施設に入居することになり、近隣在住の保証人が必要となった。家族の中で私だけ現在の居住地に住民票を移して対応した。全員が移してしまうと奨学金(震災特例のもの)や多々保険料等で免除が受けられなくなってしまう。
- ・ 居住地で納税せずお世話になっているのも心苦しいものである
- ・ 長い間、生活していたところから、住民票を移すことには抵抗がある
- ・ お墓とか土地がまだ残っているので完全に住民票を移してしまうことには迷いがある。
- ・ 帰還困難区域に住んでいましたが、いまだ強制撤去も、除染もされません。この間、都営のアパートに住んでおり、二重住民票を希望していましたが、回答もなく、昨年には主人も亡くなりました。不動産を持っているものは、いつまでも措置がはっきりせず、困っています。
- ・ 住民票を移動させないと学校に行かせられないと言われ、様子を見てからと思っていたので、とても嫌な思いをしました。
- ・ 住民票を子どもの為に移したばかりに福島市民だったら受けられる支援がほぼゼロになった。
- ・ 私達は岡山県民となっているが、二重住民票があれば、福島から避難してきたと何度も説明しなくて良いし、支援も受けられやすかったと思う。
- ・ 避難先の住民税を納めていないので、役場のトイレを使うのも遠慮しています。用事があって役場に行くときは腰を低くして「お世話になってます。ありがとうございます」と必ず言ってます。
- ・ あらゆる手続きで二重生活への対応に時間を大幅にとられている。新しい制度を！
- ・ 現在の居住地での証明などで不便が多く、二重住民票は良いと思う。
- ・ 今回避難先での経済支援(プレミアム商品券購入)が受けられず、二重住民票があればありがたい。
- ・ 就学児がいる世帯は学校や保育園に籍を置くために住民票の移動(泣く泣く)をされたようです。
- ・ 避難元に住民票を置いたままの場合、避難先での進学、特に公立高校進学は困難でした。又避難先のコミュニティ

に属する意識が低くなりがちです。

- ・ 制度改正を願います。例を示しておきます①車の免許証の更新（事故を起こした人は福島県までいかなければ更新できない）②銀行の定期預金の解約引き下ろし等（福島銀行、東邦銀行までいかなければ解約、引き下ろしができない）③住宅支援の入居手続き等（各県の議会承認がでなければ、入居できない。総務省通達では進まない）④健康診断（インフルエンザ予防接種等）（毎回福島県の承認の手続きが必要）
- ・ ①小学校転入時、避難先の行政は、住民票を移さないと転入不可②介護サービスについても同じくでした。
- ・ 過去のアンケート結果が行政に反映された事がない。貴校についても研究材料に終わらないことを願うのみ。
- ・ 子供の小学校や中学校の仮入学の手続きやひとり親の制度を受ける際に役所から毎回「住民票を移したほうが…」と言われた。こちらで就職した際の保険証取得、市営県営団地の申し込みなどでどうしても移動させなければならなくなり移動したものの、2019年の台風被害で実家が浸水。住民票がいわきにないからとほとんどの支援が受けられなかった。
- ・ コロナの定額給付金、社協の小口資金でも、常に住民票のある自治体でと言われる。
- ・ 様々な利便性から住民票を移住先に移した為に空き家となっていた自宅を処分する時、通常自宅であれば受けられる控除が全く受けられず、非常に高額な税金を支払わされました。
- ・ 福島県を出た理由は、土地・家屋の高騰より、県外でしか家を求める事が出来なかったためです。求めた家を売って福島に戻ろうと思っても求めた家は低価格なので、福島に帰っても家は建てられません。住民票を移すと福島県民でなくなる。それが一番つらいのです。新しい土地での県民にはなりたくないです。
- ・ 避難して賃貸マンションに入居する際、こちらに住民票がないと入れないと言われ、やむなく住民票を移しました。その為、大熊町からの支援が受けられずにショックを受けました。
- ・ いわき市に払う税金や自動車税など、支払い窓口が福島県内で、出雲市では払えない。このため、遅延したり、払ったのにさらに引き落としされたり、不具合が生じて困ることが多いです。
- ・ 避難先に住民票がないのでサークル、運動教室に行けず不便だと思います。南相馬に田、畑があるのでそのままにしているのです。
- ・ 居住地の市役所等で手続きが必要な時に「原発の避難者です」と言うことが嫌だった思いがあります。